

AWS の導入・管理に悩む企業向け包括サポートサービスを提供開始 クラウドのことは専門家に任せ、IT 部門の人手不足を解消

株式会社DTS(東京都中央区、代表取締役社長 北村 友朗)は、アマゾンウェブサービス(以下:AWS)の導入前のサポートから運用保守まで包括的に対応する「AWS 導入・運用サービス」を、2月1日から提供を開始します。

近年、国内企業でのクラウドサービスの導入が拡大する中、「DX を加速したい」「クラウドを使いたい」「自社の IT サービスの開発に専念したい」「クラウドの管理にリソースを割く余裕がない」というお客様が増えています。IT サービスの開発に専念してクラウド基盤の導入・管理は専門会社に任せたいお客様に向けて、8つのサービスを提供します。

今後も、最新技術を応用したセキュリティの強化、開発担当者と運用担当者の連携支援、コンテナワークロードの運用保守等のサービスの提供を計画しています。

【提供を開始する AWS 導入・運用サービスの 8 つのサービス】

1. 「AWS 導入前支援サービス」: AWS 導入に向けた要件の整理、検討をサポート。PoC(Proof of Concept: 概念実証)の内容検討、PoC 環境の構築にも対応します。
2. 「AWS 請求代行サービス」: 一般的な「従量課金メニュー」のほか、「定額料金メニュー」も提供(提供機能は従量課金プランと同様)。AWS の契約管理、アカウント管理、日本円請求書での請求対応を実施。AWS 環境利用開始までの手続きをサポートします。
3. 「AWS 運用保守サービス」: 豊富な AWS 運用実績を活かし、お客様のご要件に応じて手厚くサポート。運用保守の一括対応をご希望のお客様向けの「アドバンスメニュー」と、監視や簡易運用のみご希望のお客様向けの「スタンダードメニュー」を提供します。(※メニューの詳細は別紙参照)
4. 「AWS 環境構築サービス」: DTS の経験、実績と AWS のベストプラクティスを基に、お客様のご要件に応じた最適な構成を検討し、環境を構築します。
5. 「AWS 移行支援サービス」: DTS の経験、実績と AWS のベストプラクティスを基に、お客様のシステムの最適な移行方法を検討し、移行を実施します。
6. 「クラウドセキュリティ導入サービス」: DTS の経験、実績と AWS のベストプラクティスを基に、お客様のシステムにとって最適なセキュリティを検討し、導入を実施します。
7. 「テレワーク環境導入サービス」: Amazon WorkSpaces を利用し、お客様のご要件に応じたテレワーク環境を素早く構築します。
8. 「3rdパーティ製品導入サービス」: お客様のシステム要件に応じたサードパーティ製品を検討し、導入を実施します。

【販売開始日】 2022 年 2 月 1 日

【価 格】 お客様のシステム環境により異なるため、下記のDTS問い合わせ窓口までご連絡ください。

【売上目標】 AWS 関連のクラウドビジネスで、3 年後に 20 億円を目標とします。

【AWS 導入・運用サービスについて】 https://www.resm.jp/service/aws_top/

【株式会社DTSについて】

DTSはコンサルティングから設計、開発、基盤構築、運用などの情報システムの構築に加え、ソリューション提供型のビジネスの展開やビジネスプロセスアウトソーシング(BPO)などを通じて、お客様に付加価値を提供しています。

基盤構築・運用では 40 年以上の経験とノウハウで、高品質な運用体制を迅速に構築し、システム運用に関わる全ての領域をサポート。また、独立系の強みを活かし、お客様のニーズに合わせ、オンプレミス、クラウドサーバーから仮想化システムまで幅広く運用設計・構築・運用監視サービスを提供しています。

2020 年アドバンスドコンサルティングパートナー(現:AWS アドバンスドティアサービスパートナー)認定。

<https://www.dts.co.jp/>

<お客様からのお問い合わせ先>

デジタルソリューション企画部 クラウド推進担当:佐々木、天野

TEL:03-5615-5920 E-mail:kiban@dts.co.jp

<報道機関からのお問い合わせ先>

総務部 ESG 推進室(広報担当):熊田、新貝 TEL:03-6914-5463 E-mail:press@dts.co.jp

※AWS、アマゾンウェブサービス、Amazon WorkSpaces の商標は、Amazon.com, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

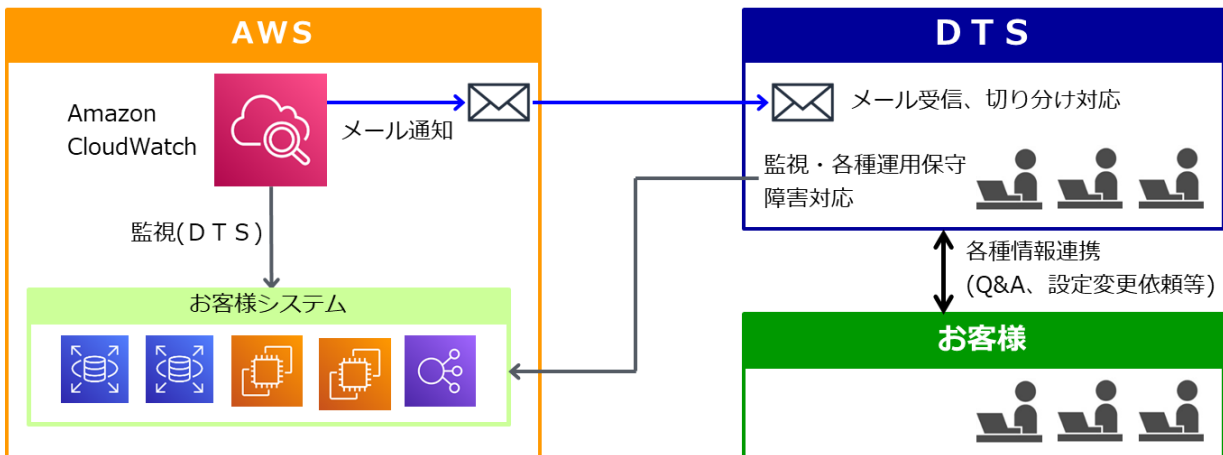
以上

<参考>3.「AWS 運用保守サービス」の2つのメニュー
【対応範囲】

凡例 **DTSが対応** **お客様が対応** **AWSが対応**

アドバンスト	スタンダード
個別運用	個別運用
随時運用・保守	随時運用・保守
障害二次保守(原因調査・復旧対応)	障害二次保守(原因調査・復旧対応)
障害一次切り分け	障害一次切り分け
通知	通知
監視 (24時間365日)	監視 (24時間365日)
定時運用	定時運用
テクニカルサポート	テクニカルサポート
カスタマーサポート	カスタマーサポート
クラウド基盤	クラウド基盤

【アドバンストメニュー】 DTSがお客様システムの運用保守をまとめて対応



【スタンダードメニュー】 お客様が運用保守をメインで担当しDTSは監視と簡易運用を実施

